

# CHALLENGE21



第21号

定価 200円

チャレンジ21 / 2007年4月1日発行 / 第1巻第21号 / 発行：NPO法人 全国障害者福祉援護協会 10周年記念

## 21世紀「福祉新時代」の実現を目指して10年 ますます大きくなる障害者からの期待！！

### 創立十周年記念号としての十年を振り返りて

世界有数の経済大国に発展し、その恩恵に浴する私たちの最大の課題は、本当に豊かで誰でもが幸せに暮らせる社会を創ることです。

特定非営利活動法人・全国障害者福祉援護協会は、「ハンディキャップを持つ人が生きる喜び、幸せが実感できる社会、障害者と健常者が共に助け合いながら生き生きと生活できる社会」その根幹となる「ノーマライゼーション」の理念普及を目指して、一九九六年十一月に設立され十年を経過しました。これまでの活動を振り返り、これからの課題について考えてみたいと思います。



理事長 永田 近

各種障害者団体、地方自治体そして多くのボランティア団体や労働組合員の人達と、講演会やパネルディスカッション、チャリティーイベント、講習会などを全国で数多く開催してきました。そうした中で障害者福祉の原点となっている「ノーマライゼーション」と言う言葉を知っている人が少ない事にビックリした事も度々あり、正にここが私達の取り組みのスタートだと認識した事を思い出します。

現在は、自治体や交通機関

を管理する事業体の大変な努力もあり、ハード面でのバリアフリーの取り組みはかなり進んできました。しかしながら障害者に対するバリアは段差や階段ばかりでなく、ソフトの面、いわゆる人の心の中にもあります。もっともっと障害者、健常者双方がバリアを無くし、対等なパートナーシップとして自然体で支え合える社会風土を創る必要性を痛感しています。その為に何をすべきかこれからは手探りが続いていきます。

障害者の人達とゴルフ、ボウリング、旅など一緒に行動する事で多くを学び、喜びを共有できた事がとても清々しいと言われた健常者、これこそボランティアの原点であり、正にバリアを無くし交わりの中で障害者、健常者が共に生きていける素晴らしい事ではないかと思っています。

二〇二五年には二五%の人達が六五歳以上、高齢化社会が目前になっています。しかも少子化が進行する中で、高齢者の介護は大きな社会的課題であることは衆知の事です。こうした事を受け、例えばある年令に達した若い人、学生は休学、社会人は休職をし一定期間を高齢者介護と言った社会奉仕を行う事が有っても良いのではないかと訴えてきました。

最近、同じような考え方を多くの方々がいろんな処で述べられるようになった事は大変嬉しい事です。是非実現したいと思います。こうした社会奉仕を企業は採用時に、学校は入学時に評価するシステムを整備して頂く事により、実現し定着して行くものと思えます。

今こそ、高齢者を含めた障害者も健常者もそして社会全体が共同的感性を持って生活を構築して行く努力が求められていると思います。



員そして障害者団体、労働組合の皆様を支えられ、地区本部の整備、取り組みの進め拡充を図りながら活動を進めてきました。これからは高齢者そして障害者の人達が生き生きと生活でき幸せを実感できる豊かな福祉社会の実現に向かつて邁進して行きたいと考えています。多くの方々のご支援ご協力をお願い申し上げます。

# この十年の経験を踏まえて

## 新たな取り組みを展開したい

NPO法人・全国障害者福祉援護協会  
理事 中国地区本部長 妹尾 基司

NPO法人・全国障害者福祉援護協会の活動に携わって、十年の歳月が過ぎました。

一概に障害と言っても、肢体不自由、聴覚、視覚、知的、精神などがあり、又それには先天的、後天的、そして高齢によるものがあります。

広島県にて各障害者の集まりで「ピープベースボール」という野球チームをつくらうという企画がありました。障害の種類によって仲間意識が強く、他の障害者団体と共同することが大変難しく、結局各都道府県に一つのチームをつくる事も出来ず、障害者活動の難しさを痛感した事を今でも忘れる事ができません。

また、介護保険制度の施行に伴い高齢者の移送介護を目的とした、外出支援部会を設立し各地にて活動をしておりますが、それぞれの自治体でサービスの内容、介護認定の基準など様々な違いに直面するたびに、全国的な取り組みの難しさを感じております。

こうした活動を通じて、七十三歳の母と同居しながら、二十一年後は九十三歳の母を七十歳の私と妻で介護して行けるのか、また子供達に私達高齢者の介護を任せなければならぬ事など、将来の高齢者介護、年金問題さらには少子化問題など様々な不安を感じているのは私だけでしょうか？

NPO法人・全国障害者福祉援護協会は、これからも初期の目的にそって全国でノーマライゼーションの理念に基づいた取り組みを展開し、障害者も高齢者も安心して生活が送れる社会の創造に一層の努力を重ねて行きたいと思っております。



# 十年間の歩み

1996年

全国障害者福祉援護協会設立(1996年11月)  
各界から四百名が参加 本格活動を開始

## 第一回手話教室開催

横浜市聴覚障害者協会の講師と共に週一回二時間を二十回計四十時間実施

1997年

ノーマライゼーションの講演会とパネルディスカッション開催

健常者・障害者・手話通訳士が参加「健常者が障害者に望むこと」「障害者が健常者に望むこと」それぞれをテーマにディスカッションをおこなった。別会場では「へもりすくる」氏を講師に迎え「出会うことから始まる」をテーマに講演会を実施。

## 身体障害者囲碁将棋大会

競技者は視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由とさまざま。囲碁将棋の分かるボランティアが集まり、審判をおこなった。

## ボウリング大会

視覚障害者との初めてのボウリング。ボランティアもはじめてのこと、戸惑いながらも楽しい一時を過ごしました。

## 視覚障害者、聴覚障害者参加のマラソン大会

2月の寒い中、大会の運営スタッフとして、また5キロ10キロ20キロのコースをボランティアが障害者の伴走者として走った。

## ウォークラリー大会

さまざまな障害者と共にボランティアが参加しました。

## 視覚障害者自然観察と野鳥研修会

野鳥の声を聴きに自然公園へ、ハイキング気分で見学視覚障害者とボランティアが一日を満喫。

## 第一回チャリティゴルフ大会

視覚障害者と健常者との初めてのゴルフ。18ホールを一緒に回り、ショット、パターと健常者顔負けの腕前を目の当たりに見せられ、まさにノーマライゼーションの普及活動そのものの大会でした。

## 手話教室開催

第一回に続き第二回目を開催。

## ノーマライゼーションの講演会開催

故村谷昌弘氏(当時：日本盲人会連合会会長)を広島に迎え「障害者福祉施策の現状」をテーマに講演会を実施

## ボランティア入門講座開催

「視覚障害者の誘導法」「車いすの介助法」を中心にそれぞれの専門講師が参加者に体験講義をした



ボウリング大会

二回目となる視覚障害者ボウリング大会。三〇名が参加。

盲人卓球大会

鉛の入ったピンポン球を使い、その音を聴きながらラケットで打つ。卓球台の上を勢いよく転がし相手が打ち返す。まさに圧巻。

身体障害者運動会ポラントエア

肢体、視覚、聴覚、咽頭、車いす、脳性、肝臓、オストミイ、難聴、呼吸器、体指などの障害のある人たち、そしてポラントエアが集合。総勢六〇〇人参加の大会。

第三回手話教室開催

JK協会設立

社会貢献型自販機による社会福祉活動を援助していくことを目的に設立。当協会理事長永田近が理事長に選任される。

第二回チャリティゴルフ大会開催

第一回に続き、視覚障害ゴルフファーストのチャリティ大会。健常者合わせて一八〇名が参加。

1998年

「障害者福祉番組」CS放送を開始

ノーマライゼーションの理念をテーマに障害者の情報提供を目指し福祉専門番組を放映。

ノーマライゼーションの講

演会開催

三重県津市にて日本鋼管津労働組合（現JFE）主催で講演会を開催。講師は聴覚障害者の故森恭一氏。

片マヒ自立研究会参加

人生の途中でいろいろな原因で手や足などがマヒし不自由になった人たちのサークル。当協会と共に協力し活動を行うことを約束した。

地方支部設立

北海道、東北、関東、中部、関西、中国、四国、九州の8つの地区本部を結成。全国展開を開始。

横浜市長杯ボウリング大会

盲人卓球大会

パソコン教室

インターネットが普及し始めた当時「パソコン教室に通いたい」が手話通訳者のいるパソコン教室が少ない」といった声を聞き、聴覚障害者を対象に実施した初めてのパソコン教室。

手話教室開催

第三回チャリティゴルフ大会開催

横浜市身体障害者運動会ポラントエア

ノーマライゼーションの講

演会開催（講師：森 恭一氏）

劇場公演主催

チャイナタウン物語「黄金の扉」を主催。

第四回チャリティゴルフ大会

1999年

ノーマライゼーションの講演会開催

テーマ「社会参加とノーマライゼーション」講師：坂上 讓二氏

パネルディスカッション開催

「障害者と健常者との共生を考える」パネラー：森山志郎、土師修司、川嶋昭宣、石川直源

中山律子さんと視覚障害者ボウリング大会

ゲストにプロボウラーの中山律子氏を招いて視覚障害者と晴眼者が一〇〇名以上が参加。

ノーマライゼーションの講演会開催

テーマ「労働組合がリードするノーマライゼーションとは…」講師：森山志郎

身体障害者囲碁将棋大会

視覚障害者誘導の講演と実技

視覚障害者と一緒に電車、エスカレーター、エレベーター、階段の乗降などを実際に表に出て実地研修を体験。





視覚障害者大山ハイキング  
盲人卓球大会

聴覚障害者協会より感謝状  
授与

「聴覚障害者を差別する法律改正」の署名運動に協力

五月十四日経済企画庁（現内閣）よりNPO法人の認証を受ける

第五回手話教室開催

三〇名の定員に対し一二〇名の応募。

岡山市でパネルディスカッション開催

「二十一世紀に向けて高齢化社会を考える」パネラー：高田武子、池田真理子、和氣一江、山本和儀

手話教室開催

第五回チャリティゴルフ大会開催

視覚障害者ボウリング大会

ボランテニア入門講座

身体障害者運動会ボランテニア活動

視覚障害者城ヶ島ハイキング

ワイルドブルーヨコハマに  
るっあ学校生徒招待

2000年

ノーマライゼーションの講演会開催

「障害者と健常者との共生を考える」講師：森山志郎

ノーマライゼーションボウリング大会

チャリティゴルフ・プロアマトーナメントin兵庫

身体障害者囲碁将棋大会

手話教室開催

視覚障害者の寄席鑑賞

視覚障害者の潮干狩り

視覚障害者のボウリング大会

身体障害者運動会ボランテニア活動

視覚障害者の落花生狩り

スルーネットピンポン

ボランテニア入門講座

高齢者・障害者向け送迎サービスを開始（岡山）

知的障害者コンサート協賛

2001年

「バリアフリー海の家」・「アイズ」開設

障害のある人も安心して安全に利用できる「バリアフリー

海の家「ジ・アイズ」を実現。

ミッキー吉野&ジョー山中ライブコンサート

ガンダーラやモンキーマジックでおなじみのゴダイゴのリーダー、ミッキー吉野さんが、「ジ・アイズ」特設ステージで夕日をバックにミッキーサウンドを披露していただきました。

第一回手話弁論大会開催

神奈川県内で初の試みとなる「第一回神奈川県手話弁論大会」。「ろっ者の部」「健聴者の部」と二つに分け八人が出場。

講演会

講師：野澤克哉「手話の方言・手話語源あれこれ」

身体障害者運動会ボランテニア活動

ボランテニア入門講座

ボランテニア活動に関する市民集会参加

高島屋手話教室

横浜市聴覚障害者協会の協力のもと、横浜高島屋従業員三〇名を対象に手話教室を実施

第八回手話教室開催

盲人チャリティゴルフ普及キャラバン開催

二月〃神奈川、五月〃岡山

YOKOHAMA 交流音楽祭協賛

視覚障害者のボウリング大会

身体障害者運動会ボランテニア活動

第一〇回全国ボランテニアフェスティバルかながわ

わかやまノーマライゼーション・つり大会

和歌山県支部の主催、地元障害者団体とボランテニアグループを招待して実現しました。

第七回盲人チャリティゴルフ大会

2002年  
第二回手話弁論大会開催

講演会  
講師：山岸信治『手話の魅力』

泉  
視覚障害者イチゴ狩りと温泉

盲人ボウリング大会

スルーネット・ピンポン大会

身体障害者運動会ボランテニア活動

視覚障害者横浜みなとみらい見学

高島屋手話教室

第八回盲人チャリティゴルフ

フ大会

居宅介護サービス利用者支援活動を開始

「ノーマライゼーションの理念」障害のある人も無い人もすべての人が安全で快適な生活を送るといふスローガンのもと、障害者や高齢者への支援活動の一環として居宅介護サービスに関わる取り組みを展開。

2003年

送迎ボランティアの派遣(中国地区本部)

「寝たきりの高齢者を増やさない、自立へ向けての支援」を目標に、ヘルパーと一緒に「家から外への初めの一歩」をお手伝いするサービスを展開。

障害児を対象としたデイサービス(中国地区本部)の開設(中国地区本部) 養護学校の子供たちを車で迎えに行き、近くの施設「momomom」で父母が迎えに来る方までの間預かっています。

第三回手話弁論大会開催

視覚障害者箱根芦ノ湖散策ボランティア活動

登美ヶ丘ワイナリー見学ボランティア活動

身体障害者運動会ボランティア活動

高島屋手話教室(五月・十月)

第八回盲人チャリティゴルフ

フ大会

2004年

坂田おさむおにいさんコンサート開催(中国地区本部) 岡山県立岡山養護学校体育館で、知的障害者・児、肢体不自由者・児とその家族を対象に、NHKでおなじみの「坂田おさむおにいさん」のコンサートを開催

視覚障害者深川江戸資料館見学ボランティア活動

ミニコンサートで開催

防災・防犯・福祉のつどい 視覚障害者を対象に災害時の避難の仕方、ケガをした人などのように搬送するかなどの実施訓練を行いました。

高齢者・障害者の無料送迎サービス事業を展開

外出支援事業部会総会開催 鹿児島、佐賀、広島、岡山の各代表が集まる。

視覚障害者チャリティゴルフ大会 in 九州(福岡県)

第四回手話弁論大会開催

盲人ボウリング大会

視覚障害者ぞうの国&養老溪谷ボランティア活動

身体障害者運動会ボランティア活動

農村助っ人隊発足(北海道)

2005年

我孫子市鳥の博物館ボランティア活動

高島屋手話教室(五月・十月)

視覚障害者お台場見学ボランティア活動

盲人ボウリング大会

盲人卓球(サウンドテーブルテニス大会)ボランティア活動

身体障害者運動会ボランティア活動

視覚障害者渋谷電力館と葛飾柴又見学ボランティア活動

2006年

人工肛門用・補装具を共同開発 倉茂勝一氏(当協会会員)と共同で人工肛門用の補装具を開発。

冬場の助っ人隊「雪かき隊」発足(北海道)

高島屋手話教室(五月・十月)

視覚障害者修善寺&サイクルスポーツセンターボランティア活動

盲人ボウリング大会

身体障害者運動会ボランティア活動

チャリティショー

2007年

日本盲人会連合関東ブロック協議会介助ボランティア活動

上野国立科学博物館見学ボランティア活動



# ボランティア活動報告

障害者の介助・イベント運営のスタッフとして登録要員の皆様と活動を行っております

**修善寺サイクルスポーツセンター**  
平成十八年五月二十一日



視覚障害者とボランティアで静岡県伊豆市にある自転車「サイクルスポーツセンター」へ行ってきました。大自然に囲まれた広大なセンター内には二人乗り、三人乗り、サイクルモノレール、サーキットコースなど様々な種類の自転車と数々のコースがあり、ボランティアも一緒に楽しんできました。視覚障害者にとっても自転車の機会が少なくないので、タンDEM型（二人乗り）自転車が大人気でした。ここで三時間ほど過ごしたあと修

善寺へ移動。足湯、食べ歩き、散策と思いいいに楽しんできました。

**ボウリング大会**  
平成十八年六月四日

毎年恒例の盲人ボウリング大会。今回も多数集まり介助ボランティアと共に順位を競い合いました。



**第二十三回横浜市身体障害者運動会**  
平成十八年十月十五日

今年もJFESチール京浜労働組合とNFT労働神奈川総支部から多くのボランティア

アを派遣していただき、深く感謝申し上げます。運営スタッフとしてまた障害者の介助役として、また競技にも参加していただき一日お疲れ様でした。ありがとうございました。



**日本盲人会連合関東ブロック協議会横浜大会**  
平成十九年二月四日

二〇〇七年二月四日・五日と二日間に渡って行われた日盲連関東ブロック協議会。これは一都七県四行政区の各視覚障害者団体が横浜に集結し、視覚障害者の「職業の現状」「福祉の拡大」などに関する多くの懸案について協議し「障害



者の完全参加と平等」を社会に大きくアピールすることを目的とした大会です。

視覚障害者五〇〇人余りが集結した中で、当協会は大会運営のサポートやまた分科会での「街あるき」の誘導と介助ボランティア活動を行いました。今回もJFESチール京浜労働組合から多数のボランティアを派遣して頂きました。ありがとうございました。



24時間いつでも、ローンのご相談・仮申込みを受付中! <http://chuo.rokin.com>  
●モバイルモード、Yahoo!ケータイ、EZweb!でもローンのご相談を受付中。

くらべてわかるくろうきん

## カーライフローン

●最高500万円 ●最長10年 ●無担保

団体会員の場合

特別金利  
【固定金利型】

年 **1.7%**

(別途、保証料 0.7%が必要となります)

団体会員以外の場合

特別金利  
【固定金利型】

年 **2.2%**

(別途、保証料 1.2%が必要となります)

●特別金利の適用期間は、2007年9月28日までとなります。(金融情勢の変化により、金利は変更となる場合があります。) ●団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたってレインボー倶楽部に入会すること(利用会員に入会する場合は入会金1,000円、または運営会員に入会する場合は入会金5,000円が必要)、または当金庫の個人会員(最低出資金1,000円が必要)となる必要がある場合がございます。 ●店頭やホームページで返済額の試算ができます。 ●審査の結果、ローン利用をご希望にそえない場合があります。 ●店頭にて説明書をご用意しています。 ●詳しくは「くろうきん」営業店までお問い合わせ下さい。

会員とは  
中央労働金庫に出資のある、以下の会員団体の構成員の方。  
①労働組合、②国家公務員・地方公務員等の団体、③勤労者のための福利共済活動を目的とする団体で、事業年数が年以上経過しているなど一定の条件を満たすもの。  
※対象とならない場合がありますので、詳しくは、くろうきん 営業店までお問い合わせください。

0120-86-6956 (平日9:00~17:00) <http://chuo.rokin.com>

上野国立科学博物館見学  
平成十九年三月四日

上野国立科学博物館と下町風俗資料館に介助ボランティアと共に行ってきました。博物館では科学の不思議、実験などに触れて体験。風俗資料館では江戸末期・昭和初期の生活や遊び道具に触れ懐かしい紙芝居を見て聞いて一日を満喫してきました。



老人介護ホームにて散髪  
平成十九年三月二十三日

北陸地区本部（岡本忠司本部長）の小松市月津町、社会福祉法人松寿園で全国チェーンの理容室ブラージュで働く松原千賀子さんが、「少しでも人のお役に立てればいいなあ」という気持ちからボランティアで散髪をしました。お年寄りの皆さんに大変喜んでいただきました。



高島屋手話教室  
平成十八年五月・十月

横浜市聴覚障害者協会の協力のもと高島屋手話教室を開催。従業員を対象に経験者組、初心者組に分かれて実際店内で役に立つ実践的な手話講習会を年二回実施しています。

よろしく致します



②鼻の前に手を広げて拝むしぐさをし、そのまま少し前に出し、軽く頭を下げる



①右手のこぶしを鼻にあて（天狗のしぐさ）、そのまま前に出す（意味：自慢）

人工肛門・補装具

「快適ストーマー」

皮膚炎症でお悩みの方に朗報!!



快適ベルトのセット状況



快適フランジ



快適紙パット



快適パウチ

1. 肌に優しく痛みが無く、腹部をタオルなどで清潔にできる補装具です
2. フランジの取り付け・取り外しが、バンドのマジックテープで簡単です
3. フランジとバンドが丈夫で、繰り返し洗浄・消臭して使えます
4. 年間フランジとバンドは、2セットで生活できる大変経済的な製品です
5. 災害時、買い物のプラスチック製袋をパウチに代用できます

1 1セットとして販売価格は25,200円(税込み)です。

2 左記の価格で単品でも販売しています。

3 送料は別途請求となります。

商品購入には交付(給付)券を利用することが出来ます

商品番号	製品	規格			1箱入数	小売価格(税込み)
		サイズ	穴の大きさ	基材		
1	快適フランジ	110mm	35mm	軟質シリコンゴム	1個	¥14,700
2	快適紙パット	80mm	35mm	紙パルプ(1セット・100枚)	300枚	¥3,150
3	快適ベルト	ゴム巾40mm		巾ゴム・ステンレスリンク	1本	¥4,200
4	快適パウチ	下部・クロ・ズ	50mm	半透明・2層フィルム	5枚	¥3,150
5		下部・オ・ブン	50mm	半透明・2層フィルム	枚	開発中

全労済



人生の節目には、保障を見直そう。

「こくみん共済」は「こころがけ共済」という意味が込められています。保障が少なく、大きな保障が得られる。保障額がアップし、手帳に印をみず給付が速くなるなど、全国で初めて加入者の立場に立った思いやりがこめられています。お母さんやお父さんの方々に選ばれ続けています。あなたも、選ばれる理由をじっくり確かめて、暮らしの安心を育ててあげよう。

こくみん共済

人にやさしく、地球にやさしく



全労済は「自然環境」と「高齢者」のための活動・研究を応援しています。

「保障の共済」だから、ね。

全労済神奈川県本部  
045-473-6031  
〒222-0033 横浜市  
港北区新横浜2-4-9

# ご協力ありがとうございます。 今後ともご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

このコーナーでは当協会の法人会員を順次ご紹介します。

(株)HOT	さくら企画(株)	平和交通(株)
JFEエンジニアリング鶴見本社労働組合	(有)湘南百貨店三島店	ヘルパーステーション サーヴ
JFEスチール労働組合連合会	鈴江コーポレーション(株)	ヘルパーステーションあんじゅ
JFEスチール(株)	住友重機械労働組合連合会	丸全昭和運輸労働組合
JFEスチール福山労働組合	全国グリーン共済会	三井造船労働組合連合会
JFEスチール本社労働組合	全労済神奈川本部	三菱重工労働組合
JFEスチール京浜労働組合	総合商社マルチュウ(株)	メディックエムエム(株)
JFE物流(株)	(株)創土社	(株)有徳社
(株)アオヤマ・システム・コーポレーション	中央労働金庫	(株)リアルエステート・エイジェンシー
(有)あすなる	(有)つばさ	(有)リンク
安寿会(株)	(有)つばめ	(株)リンクス
全石川島播磨重工労働組合	東京電力労働組合神奈川総支部	日本労働組合総連合会神奈川県連合会
(株)伊藤ビル	東邦薬品(株)	
(株)エイセキ	(株)富世	
(株)エトワール	トヨタ自動車労働組合	
NTT労組神奈川総支部	NPO法人日産労連NPOセンター・ゆうらいふ21	
(株)大熊整美堂	日本基幹産業労働組合連合会	
(有)大番	(有)博善	
(株)かさい	(有)ビックブレーション	
キリンビール労働組合	日の丸交通(株)	
(株)クエストワン	(有)ファーストライフ	
(有)グローバルインフォメーション	不二交通(株)	
交通労連関東地方総支部	富士交通(有)	
興南設計(株)	(有)藤間企画	
(株)コンフォートジャパン	ブリヂストン労働組合	



## 編集後記

この十年間、今までに経験したことのない様々な事を体験し、かなり充実した人生を送ってきた感がある。「フーマライゼーション」と頭では分かっていたものの十年前までは本当の意味は正直理解していなかったのでは。触れたことのなかった車椅子を押し実際に自分が乗ったり、拙い手話を駆使し、多くの障害者と触れ合い、多くを学び様々な障害があることを知り障害がある故に不便であることを実感した。

「フーマライゼーション」と聞くと神妙に考え構えてしまった昔の自分、今思えば特別難しい言葉でもなんでもなく、障害者の不便さをどれだけ理解し健常者がどれだけ手をさしのべる事ができるか、特別視せず健常者と同じようにどれだけ普通に接することができるか、この十年で教えられることが数多くあった。

これから高齢化が急速に進み高齢である故の障害者が増えてくる。その中で健常者が今できることは、日常生活の中にくさんあるのでは、と改めて思う。

T.S.

**NPO法人 全国障害者福祉援護協会では会員を募集しております**

## CHALLENGE21 第21号

発行者: NPO 法人 全国障害者福祉援護協会  
 編集人: 永田 近  
 発行日: 2007年4月1日 第21号  
 所在地: 〒231-0047  
 横浜市中区羽衣町 3-63 羽衣ビル  
 TEL.045-250-0294 FAX.045-250-0295  
 定 価: 200円  
<http://engokyoukai.com/>

法人会員 1口 5,000円/月  
 個人会員 1口 1,200円/月

指定の「加入申込書」で当協会にお申込ください。  
 お問い合わせは「全国障害者福祉援護協会」事務局まで

**TEL:045-250-0294**

